

環境デザイン科 あの人この人①(3年生)

気が付けばもう2月、卒業までの日数も残りわずかになったこの時期の恒例の企画。3年生に加茂農林の3年間を振り返ってもらい、今どんなことを考えているのかを聞くインタビュー企画、今年度の最初はこの人です。

ではお願いします。今年のトップバッターは「井之上 あかりさん」
インタビュアー（以後㊦）「よろしくお願いします。」

井之上（以後井） 「お願いします。」

㊦「では最初にそもそもなぜ加茂農林の環境デザイン科に入学しようと思ったのですか？」

井「お母さんが、ワラビーも牛もいてのんびりしている感じで私に合うんじゃないの？と言ってくれたのと緑園祭が楽しそうだったので選びました。」

㊦「じゃあ、なんで環境デザイン科に決めたの？」

井「私でも入れるのと、何より植物と庭が好きだったからです。」

㊦「もともと、植物や庭が好きだったんですね。」

じゃあ、実際に入学してみてどうでしたか？」

井「ワラビーとは仲良くなれませんでしたけど、ヤギとは仲良くなれたと思います。」

㊦「そうですか……」

井「あと、コロナ禍で他校では行事がない学校もあったけど、1年の頃の焼き芋、2年生で行った京都庭園見学など学科独自の行事があってよかったです。」

㊦「逆につらかったことは？」

㊦「造園技能検定です。」

短い期間であんなに大変だとは思っていませんでした……

練習もつらかったし、怒られるので 何度もやめたくまりました。」

※怒られていません……ちょっと厳しく指導されただけです。

全員合格目指して生徒も職員も真剣なんです。

㊦「でも合格しましたね。」

井「頑張りました！！！」



④「特に楽しかった授業はありますか？」

井「造園計画の庭園史が大好きです！中でも海外の庭園は日本とは違う様式で、ジブリの映画に出てきそうな庭園とかすごく憧れます！」

④「今まで見た中で一番好きな庭は？」

井「京都で見た重森 三玲の庭です（東福寺本坊庭園のこと）。

授業では日本庭園は直線が少なく曲線で自然の雰囲気と聞いていたので、直線的で自分が想像する日本庭園とは違って衝撃でした！」



④「では最後に、これから環境デザイン科を目指す人、今環境デザイン科で頑張っている人に一言」

井「苦手な教科があっても頑張れば何とかできます！」

2年生夏の検定練習は**加茂農林1 辛いけど**やっぱり自分がデザインしたものを自分たちで造る、完成まですべて自分たちで行えることに**達成感**を感じます！こんなことができるのは環境デザイン科だけ！ぜひ入学してください。」

どんなことにも積極的に取り組む井之上さん、今後も常に前向きに頑張って下さい！

井之上さんは卒業後は、さらに造園について深く学ぶため大学に進学します。そして将来は

ランドスケープデザイナーとして活躍する夢を描いています。

高校で学んだことを胸にこれからも頑張って下さい！！

